隣の康太

花子

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト http://pdfnovels.net/

注意事項

は「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒ 囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致し ナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範 テ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。 この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者また このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タ 小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

隣の康太

Z コー ド 】

【作者名】

花子

【あらすじ】

隣のミー子の逆バージョン

康太、私の気持ち、気付いてよ・・

最近、隣の家の幼馴染の康太が冷たい・・

なんでだろう・・・

私は山田美智子・17才高校2年

隣の家の康太とは赤ちゃ んの頃から一緒に育ってきた。

マ マ同士が昔から仲良しみたいで私と康太も自然に・

同じ幼稚園、 同じ小学校、 同じ中学・ ・なのに高校が分かれた途

端•••

朝会っても、 私からあいさつしないとあいさつを返して ない

•

元々康太は女の子に人気がある。

私が隣に居たから彼女が出来なかっ ただけだし

でも 私も康太の事大好きなのに、 鈍い康太は気付いてく な 61

•

バレンタイン のチョコも毎年あげているのに

ミー子からチョコ貰うのは毎年あたり前だろう。 隣の家に住ん で

いるんだから・・」

なんて言ってくる。 幼稚園の頃からずっと好きなのに 気付い

てもらえない・・

た。 高校生になり、 告白してきた男の子と付き合ってみたけど駄目だっ

康太以上に好きになれない・・

鏡を覗きながらやっ ぱ ij ダ イエッ ト?もう少し痩せなきゃ

康太に嫌われちゃう でもダ イエッ ト始める前に康太のオムライ

人食べたい・・・・

お腹空いたな 今日は日曜日、 この間私が 両親は可愛い娘を置いて二人でデー ・冷蔵庫覗くけど何もない・ • ママ・ トに出かけた。 ・ 酷 い

ね。ママ」 今日から、 ダイエット始めます。 だから甘いもの買ってこない で

らおうかな・・ なんて言ったから仕返し コンビニでも行くかな・ • 隣のおばちゃ ママ甘いもの大好きだから んになんか食べさせても

(康太のママはお料理上手)

ピンポーン・康太が出てきた。

康太の両親もお出かけしてるんだ お腹空い た

康太に擦り寄り

「ねえ・・私の事嫌い?」

聞いてみた。 一番気になっ ていた事を聞いてみた。 だっ て最近私に

対する態度、冷たいもん

素直にどうして・・・なんて恐くて聞けな 11

でも康太は答えてくれない・・・代わりに私が、

「康太お腹空いたからご飯作って・・

私康太のオムライス食べたい。 フワフワのオムライスね

と言ってみた。

康太は私のお願いは絶対断らない。 それは昔から変わらない

なのにオムライス食べてたら・・・

なんて言ってくる・・・私の気持ちも知らないで・ 食べる事ばかりに執着してるとデブになって彼氏に振られるぞ あまりにも酷

私の意志に反 た子が嫌いなんだ・ して涙が勝手に溢れてくる・ やっ ぱり康太も太っ

デブになっ ても康太には関係ないもん、 彼氏だってだいぶ前にデ

ブは嫌いだって振られたもん、

痩せて見返してやるもん」

私は泣きながらオムライスを食べた・・

大好きな康太の作ってくれたオムライスをお腹いっぱい食べた

やっぱり康太も私のことデブだって思っていたんだ

だから最近態度が冷たかったんだ・・・ • •

痩せて康太のこと見返してやる・・ ・康太の方から私に告白させる

なのに・・眠った振りをした私を、

いつものように康太はベットに

ため・・

運んでくれた・ 本当にウトウトし てきた時、 私の唇に優し

まさか?康太も私を・・・・・・・

PDF小説ネット発足にあたって

ビ対応 行し、 など 公開できるように 小説家になろうの子サイ 部を除きインター 最近では横書きの F小説ネッ の縦書き小説 の縦書き小説 います。 そん をイ を思う存分、 たのがこ な中、 ネッ 書籍も誕生しており、 ター タテ書き小説ネッ ト関連= 誰もが簡単にPDF形式 ネッ て誕生しました。 ト上で配布す 小説ネッ 横書きという考えが定着しよ てください。 トです。 既 は 2 0 存書籍 ケー の タイ いう目的の基 07年、 の電子出版 小説を作成 小説が流 ンター

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。 http://ncode.syosetu.com/n5493t/

隣の康太

2011年6月6日11時55分発行